



わかった
かな？



令和5年12月6日、徳島市立入田小学校5年生、6年生20名が徳島地検に来庁し、移動教室を実施しました。

約2時間の授業では「社会のルールや社会における検察庁の役割」などについて説明したほか、取調室や記録保管庫の施設、証拠品の見学などをしてもらいました。

また、手錠に触れてもらう機会も設けましたが、生徒の皆さんは本物の手錠に興味津々の様子でした。

入田小学校5年生、6年生の皆さん、先生方、貴重な授業の1コマを法教育の場に提供していただき、本当にありがとうございました。

また、たくさんの感想をいただきありがとうございました！（検察広報官）

生徒の皆さんからの感想（抜粋）

- ニュースとかで事件について色々言っているけど、今回分かった部分もあるから、それを生かして、事件の意味とかを考えたりしたい。
- 検察官の役割、警察の仕事は違うというのは知らなかったので知れてよかったです。
- 検察官の仕事は犯人の処罰を決めるなどがわかった。
- 検察庁は、社会のためにがんばっているんだなと思いました。

